



現在の風景



県営住宅毛呂山いわい団地付近より
毛呂山中学校方面を望む写真
(昭和53年1月26日) (杉田幸夫さん提供)

まだ、スーパーや住宅なども建設される前で、毛呂山中学校の校舎と体育館がよく見渡せます。手前には、田んぼも残っていて、のどかな雰囲気を醸し出しています。

募集中

昭和50年代ごろまでの昔の写真を募集しています。提供いただける方は、役場秘書広報課広報広聴係 ☎ (295) 2112 内線332 までご連絡ください。

徒然歳時記

かんぶり
寒鰯



「ぶりはまち 元はいなだの 出世魚」という川柳があるほどブリは、昔から人びとに親しまれている魚です。ブリは、大きさによって、呼び名が変わり、80センチメートル以上のものをブリと呼びます。関東地方では、ワカシ、イナダ、ワラサ、ブリに、関西地方ではツバス、ハマチ、メジロ、ブリと名前が変わります。その昔、武士や学者などは、元服の際や、出世にともなって名前を変える習慣がありました。成長に伴って出世するように名前が変わる魚をこれになぞらえて出世魚と呼びました。

ブリは、12月から2月までの厳冬期が旬で、この時期のブリを寒ブリと呼びます。とくに、北陸地方で水揚げされる寒ブリは、脂がのって身がしまり、築地市場でも高値で取引されます。

寒ブリは、刺身や照り焼き、アラを大根とともに煮付けたブリ大根や、表面を火で炙ったブリのたたき、皮を引き薄くスライスした身をさとお湯にくぐらせるブリしゃぶなど、調理法にはこと欠きませんし、捨てる場所がない魚と言われ、ビタミン、DHAなどの栄養も豊富です。

そろそろ寒ブリの出回る季節になりますので、みなさんも脂ののったブリを買ってきて、ブリ料理を楽しまれてはいかがでしょうか。

【編集後記】最近、同僚に誘われて鯛五目釣りにでかけました。船酔いもなく、楽しい釣りを経験し、すっかりはまってしまい、今ではワカシ、イナダ釣りに出かける始末。徒然歳時記にも寒鰯を登場させるなど、すっかり海の魚に魅せられてしまいました。こんな私ですが、これからもよろしく願います。(Y)

わがやのアイドル



阿部 美咲ちゃん
(1歳4か月)

ワンワン・三輪車・ズーミンに天気予報と好きなものはたくさんあるけれど、なかでも食べることが大～好き!!

たくさん食べて元気に育ってね。



岩野 清香ちゃん
(3歳)

毛呂山町に来て1年半になりました。アンパンマンとプーさんが大好きな1人っ子です。来年から幼稚園へ行きます。大勢のお友達といっぱい遊びたいな。

■秘書広報課では「わがやのアイドル」を募集中です。
☎・☎ 役場秘書広報課 ☎ (295) 2112 内線 332

広報もろやま 12月20日号 No 820 〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
■発行 毛呂山町 ■1部当り 34.8円 TEL 049(295)2112 Fax 049(295)0771
■編集 秘書広報課広報広聴係 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp>

人口 37,146人 (-16人)
【男 18,547人 (-6人) 女 18,599人 (-10人)】
世帯 14,918戸 (+4戸)
※平成20年12月1日現在(カッコ)内は前月比

口広報もろやまは、役場ホール、両公民館、図書館、保健センター、教育センター、総合公園体育館、歴史民俗資料館、福祉会館に置いてあります。